

栃尾地域の伝統芸能を味わい深く披露「地域保存会が第10回長岡市伝統芸能合同公演」

長岡よみうりニュース

投稿者：：

Posted on : 2006-12-14 12:39:37



地域の伝統芸能を守り、育てていこうと長岡市伝統芸能合同公演が3日、栃尾市民会館で開かれた（伝統芸能を育てる会合同公演実行委員会主催）。公演は今年で第10回目の開催。

出演と出しものは

葎谷神楽（むぐらだにかぐら）「岩戸舞」、西中野俣広大寺（にしなかのまたこうだいじ）「廣大寺踊り」、栃堀神楽（とちぼりかぐら）「盆舞」など、たっぶり太楽っ鼓（たらっこ）「光の如く」、北荷頃神楽（きたにごろかぐら）「比呂古」など。

出演各地域の伝統芸能は、それぞれの保存会が、伝統の芸能をしっかりと守り継承してきており、メンバーには子どもたちの姿も見ることができる。

舞手、太鼓、唄、笛また三味線などが一体となって、見る人に深い味わいを覚えさせるのが伝統芸能。

今シーズンの初雪の日となった公演会場に、お年寄りらを中心に大勢の市民が足を運び、昔懐かしい笛や太鼓の音色ときらびやかな衣装の舞いに、身を乗り出すように舞台を見つめていた。